

ステイシーファルダ / 組み立て方法

■ポールは使用していくうちに、緩やかな曲がり癖がつく場合があります。外部からの力で極端に曲がってしまった場合や折れてしまった場合などを除き、使用に差し支えありません。

■この取扱説明書では一部の画像を旧タイプのテントを使用して説明しております。

1. パーツを確認します

幕体と上記のパーツがセットされているか確認します。

ポールA / 2本
ポールB / 1本
アルミピン(ペグ) / 15本
張り綱 / 6本
セルフスタンディングテープ(前室用) / 1本
※スカート部のペグは付属しません

△ 設営・撤収時のご注意
テントは完全に設営が完了した状態で強度設計されています。テントの破損は、設営時・撤収時に多く発生します。風が強く吹いている際は設営・撤収は見合わせ、風が収まってから作業を行なってください。

2. インナーを上げます

平らな場所を選び整地し、インナーを広げます。セルフスタンディングテープがインナー前面側に接続されていることを確認しておきます。このとき出入口のファスナーを少し開けておきます。

SSテープ
(セルフスタンディングテープ)

3. ポールAと内幕を固定します

ポールAのジョイントを接続し、2本が対角に交差するように、先端をインナー四隅のハトメに差し込んで固定し、インナーのフックをかけていきます。

4. 内幕を立ち上げます

ポールAにインナーのフックを全てかけます。

5. ポールBを固定します

ポールBのジョイントをすべて接続し組み立てます。二又に分かれたほうのポールの先端をそれぞれSSテープのハトメに差し込みます **a**。次に長い方の末端を後面側のテープのハトメに差し込みます **b**。インナー頂上部の2つのフックを、間にポールAが通るようにしてポールBにかけて固定します **c**。



6. フライシートをかぶせます

フライシートの前後を確認して、インナーにフライシートをかぶせます。フライシートをめくり上げ、内側の全てのマジックテープをポールに巻き付け固定します。

7. フライシートを固定します

フライシート裾部をバックルで固定します **a**。次にテント本体をピンペグで固定します **b**。

a b

8. テントを張り綱で補強します

側面6カ所に張り綱を取り付けます。張り綱をピンペグで固定し、自在で張り具合を調整します。

ゆるめる
自在
しめる

△ CAUTION
風に備えて、張り綱とマジックテープでしっかりと固定してください。また、張り綱を張っていてもテントが大きく歪んでしまうような強風時には、速やかに撤収してください。

9. ベンチレーションを立ち上げます

前面と背面のベンチレーションを立ち上げて、完成です。

ステイシーファルダ 張り方のバリエーション

前面フラップの巻き上げ



前面フラップの張り出し

